

# FEM-11

## いつでも誰でもドライビングを楽しめる Formula Entertainment Machine



速さと扱いやすさを両立させるためには過渡応答特性を向上させねばならない。この目標に対して、アクセル操作による応答特性・ブレーキ操作による応答特性・ステアリング操作による応答特性の3つを重点に開発を行った。

今や我々の伝統となったフロントウィング・リアウィング・ディフューザーの搭載に加え、ローンチコントロールや可変吸気システム、オートクーリングシステム、バッシブヨーコントロールなどの揃った特徴的なマシンである。



### 第12回大会成績

- 総合1位
- 静的審査
  - ・デザイン審査 3位 (135/150pts)
  - ・コスト審査 6位 (62.14/100pts)
  - ・プレゼン審査 1位 (75/75pts)
- 動的審査
  - ・アクセラレーション 3位 (74.48/75pts)
  - ・スキッドパッド 10位 (32.94/50pts)
  - ・オートクロス 4位 (143.24/150pts)
  - ・エンデュランス 1位 (300.00/300pts)
  - 騒音OVER (△10pts)
  - ・効率(燃費) 9位 (78.69/100pts)

